

調査って 何をどうする？

調査って 何を どうする？

◆Step1:セミの鳴き声をきいたら 動画撮影+写真撮影 をお願いします!!!

■準備するもの

スマホ、GPS機能付きのデジカメ のいずれか

■動画撮影・写真撮影にあたっての留意点

※Androidスマホは、動画撮影前に撮影サイズを一番小さいサイズ(QVGA、VGA等)に設定して下さい。

●セミの鳴き声をはっきり聴こえる場所を探そう!!

セミの鳴き声の識別のため10秒を目処に動画撮影。この時、セミの鳴き声以外の音声はなるべく入らないように気をつけて下さい。そのために、なるべくセミの鳴き声をはっきり聴こえるところでの動画撮影・写真撮影をお願いします。

●動画撮影した場所で写真撮影もお願いします

動画撮影場所、時間の記録のために、原則として動画撮影にて、動画撮影直後に写真撮影をあわせて、お願いします(特に、動画写真撮影から離れた場所で写真撮影をすると、調査地点の位置情報精度を保つことができなくなります)。

◆Step2:撮影した動画データと写真データは送って下さい!!

USBコード接続してPCからアップロード!して下さい!! スマホからは報告できません。
(写真データのみスマホから送信できますが、動画については 下記の手順でPCからアップロードをお願いします。)

撮影した 動画データ と 写真データ は『2つで1つ』と考えて、必ずセット で送って下さい。

アップロードの順番は、まず、写真データ、その後に動画データ という順序をお願いします。
まず、写真データを

MYページ:新規情報を報告する

の

新しく報告する

から 順次 アップロードして下さい。

続いて、動画データを 同じ手順で アップロードして下さい。

◆Step3:セミの名は？ 種名を調べて報告して下さい。

写真と動画を送った後、何というセミか？ 調べてみて下さい。そして、

MYページ:新規情報を報告する

の

種名を報告する

から 鑑定結果を報告して下さい。

わからなかった場合は『わからない』と報告して下さい。

専門家による写真鑑定結果については

MYページ:情報を閲覧・修正する

の

報告を確認・修正する

をご覧下さい。

(写真鑑定まで時間を要することがあります。詳細をみる の『未鑑定・鑑定済み・鑑定済み(修正)』欄を御確認下さい。)

徳島県でみられるセミとは？

現在、徳島県には、ハルゼミ、ヒメハルゼミ、エゾハルゼミ、ニイニイゼミ、アブラゼミ、クマゼミ、ヒグラシ、ミンミンゼミ、チツチゼミ、ツクツクボウシ、エゾゼミ、キュウシュウエゾゼミ、アカエゾゼミ、コエゾゼミの14種類いるといわれています。

ハルゼミ



徳島県での出現期	4月中旬～6月中旬
分布概要 (map)	松のあるところ。しかし、松枯れのために絶滅危惧。極めて局所的。 徳島県では大神子海岸、北の脇海岸蒲生田岬から由岐町などにはまだ見られる。阿讃山脈も減少している。
鳴き声 (image)	ギーギー
全長	32～37mm

ヒメハルゼミ



徳島県での出現期	6月下旬～7月下旬
分布概要 (map)	低地の照葉樹林、神社林に多い。正確な分布は不明。 徳島県では、鳴門市の北灘町栗田や榎木等には多い。 阿南市から海陽町までは局所的に見られるが、県西部の情報が少ない。
鳴き声 (image)	ウーンウインウイン(多数が合唱する)
全長	38～43mm

エゾハルゼミ



徳島県での出現期	5月中旬～7月末
分布概要 (map)	標高1000m以上の山地(ブナ帯)。正確な分布は不明。 徳島県のこの種の記録は少ない。どこでも新記録地となる。
鳴き声 (image)	ミョーキン・ミョーキン・ミョーキン ケケケー
全長	オス38～44mm、メス37～39mm

ニイニゼミ



徳島県での出現期	6月下旬～8月
分布概要 (map)	中低山地の樹林・公園・人家など。 徳島県内の中低山地には広範囲に見られる。
鳴き声 (image)	チー—チー—
全長	32～40mm

アブラゼミ



徳島県での出現期	7月上旬～9月中旬
分布概要 (map)	中低山地の樹林・公園・人家, ナシ園など。 徳島県内の中低山地には広範囲に見られる。山地には少ない。
鳴き声 (image)	ジリジリ—
全長	56～60mm

クマゼミ



徳島県での出現期	7月上旬～9月上旬
分布概要 (map)	中低山地の公園・街路樹, 人家など。 徳島県内はほとんどの地域で見られるが、どのくらいの標高まで生息しているか不明。
鳴き声 (image)	シャンシャンシャン— (シャワシャワ)
全長	60～65mm

ヒグラシ



徳島県での出現期	7月上旬～9月上旬
分布概要 (map)	溪流沿いなどのスギ, 広葉樹林など。 各地の川沿いの所には多いが正確な分布域は調査されていない。
鳴き声 (image)	キョキョキョキョ—
全長	38～43mm

ミンゼミ



徳島県での出現期	7月下旬～10月上旬
分布概要 (map)	低地～山地性。 徳島県では、やや山地に多いが、低山地が中心と思われる。
鳴き声 (image)	ミンミンミンミンミン――
全長	56～63mm

チツゼミ



徳島県での出現期	8月下旬～10月中旬
分布概要 (map)	標高500-600m以上に分布するスギやマツなど。正確な分布は不明。 徳島県では、佐那河内村の大川原高原の標高600m以上の地域や、神山町、黒沢湿原などで観察されているがそれ以上の記録はない。
鳴き声 (image)	チーチー（ほとんど聞こえないほど高い音）
全長	27～32mm

ツクツクボウシ



徳島県での出現期	7月中旬～10月上旬
分布概要 (map)	中低山地の樹林・公園・街路樹、人家など。 徳島県内では、低地～中山地に広範囲に生息している。早い場合には7月中旬から鳴くこともある。
鳴き声 (image)	ツクツクボーシツクツクボーシ
全長	43～46mm

エゾゼミ



徳島県での出現期	7月中旬～9月中旬
分布概要 (map)	標高700-12000m程の山地性・針葉樹。山地に生息しているが正確な分布は不明。 徳島県では、中津峰山、大滝山、雲辺寺山、野ヶ池山等で記録があるが、その他の生息地の記録はほとんどない
鳴き声 (image)	ジーとかギーという音にしか聞こえない
全長	59～66mm

キュウシュウエゾゼミ



徳島県での出現期	7月中旬～9月中旬
分布概要 (map)	標高900-1200m程度の山地性。アカマツ、モミ、ハリギリなど極めて局所的。 徳島県では、石立山、剣山山系、落合峠下、富士ノ池などの記録があるが、奥祖谷山のかずら橋付近で目撃している。
鳴き声 (image)	ジーとかギーという音にしか聞こえない
全長	52～54mm

アカエゾゼミ



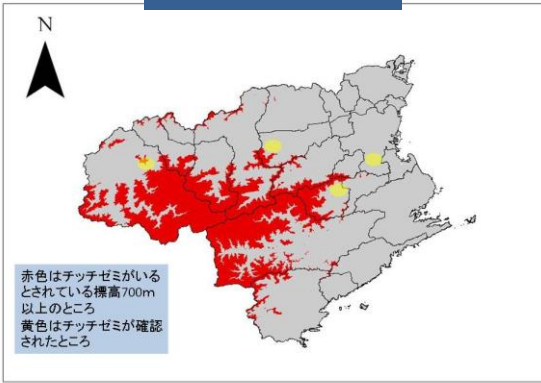
徳島県での出現期	7月中旬～9月中旬
分布概要 (map)	標高1000-1200mほどの山地性・広葉樹。極めて局所的。 徳島県では、祖谷溪の奥祖谷のかずら橋付近には多いが採集は困難。ほかの地域の正確な記録はない。
鳴き声 (image)	ジーとかギーという音にしか聞こえない
全長	57～65mm

コエゾゼミ

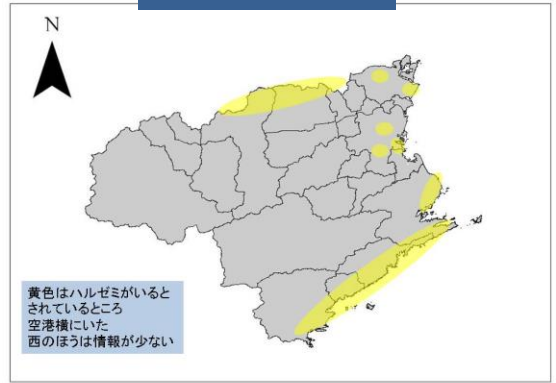


徳島県での出現期	7月中旬～9月中旬
分布概要 (map)	標高1200m以上のブナ帯。かなり高い所に生息する。 徳島県では、ブナ帯の標高1300mくらいから上で記録が多い。夫婦池、見ノ越～剣山山頂、ファガスの森などにはかなり見られる。
鳴き声 (image)	ジーとかギーという音にしか聞こえない
全長	50～55mm

チツゼミ



ハルゼミ



ヒメハルゼミ



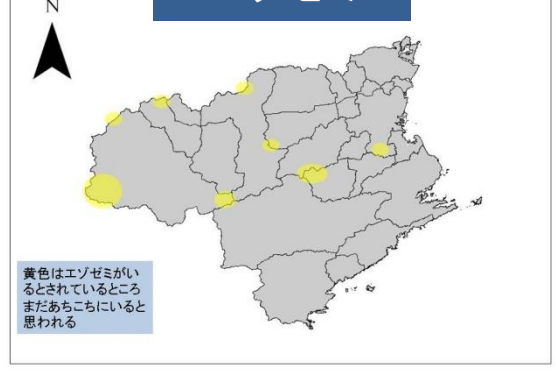
アカエゾゼミ



アブラゼミ



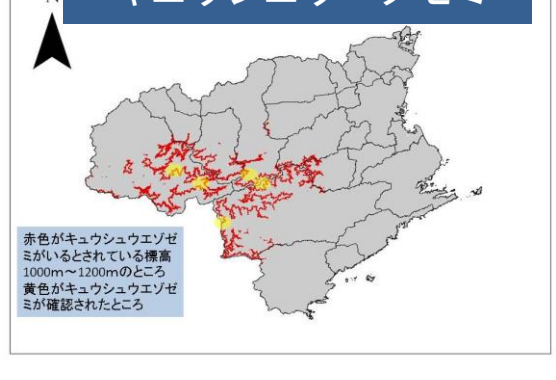
エゾゼミ



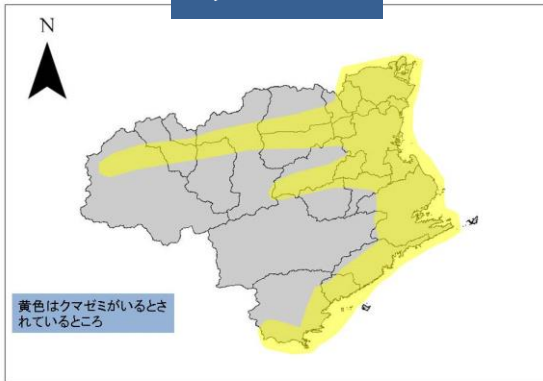
エゾハルゼミ



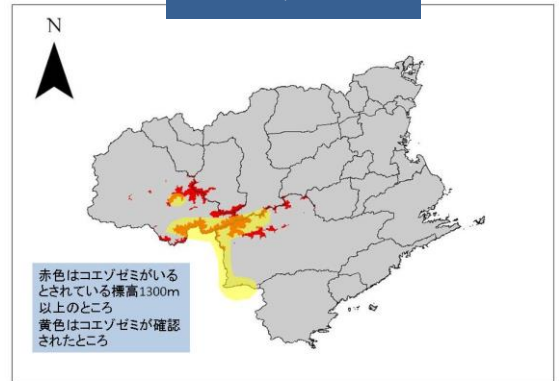
キュウシュウエゾゼミ



クマゼミ



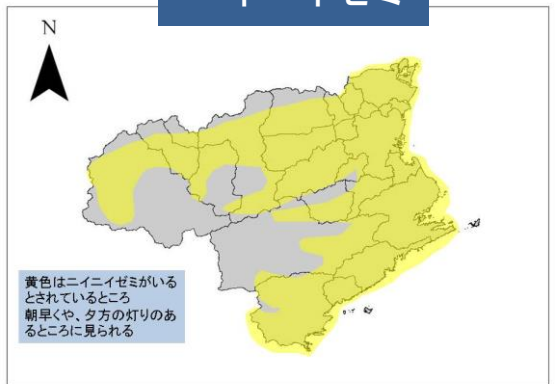
コエゾゼミ



ツクツクボウシ



ニイニイゼミ



ヒグラシ



ミンミンゼミ

